



# 北陽同窓

会報・第20号

1997年12月19日

発行 北陽高等学校同窓会

編集 同窓会広報委員会

印刷 中央出版印刷株式会社



## も く じ

平成9年度同窓会総会 .....	2
第2回同窓会ゴルフコンペ .....	3
第2回同窓会バスツアー .....	3

楽しい同窓の集い .....	4
母校クラブニュース .....	5
募金ご協力のお礼 .....	6
協賛広告 .....	7~8

# ◇ 平成9年度同窓会総会開催 ◇

## 講演会 大好評

平成9年度同窓会総会と講演会が、9月27日(土)、新阪急ホテル紫の間で開催された。

今回は1昨年の母校創立70周年記念総会に続く、第2回目の全卒業生を対象の総会であり特別企画として「金融ビッグバン問題」講演会を併せ計画した。

まず、総会に先立ち、午後5時30分より講演会が開始されたが、この度の講演会は、だれもが関心を持つる演題だけに、同窓生以外の方々にも聴講を呼びかけ、その結果、同窓生が95名、ゲスト31名、計126名となり会場は満席となった。

講師は、昭和20年卒業の私たちの同窓生で、金融論の大家である、上田昭三先生にお願いし、「金融ビッグバンで銀行大淘汰！ 利用者非常に有利に」と題した講演で、概要は、規制でがんじがらめの日本の金融制度を2001年までに政府主導で抜本的に改革し、自由化しようという日本版ビッグバンで、日本の金融市場はどのような影響を受け、どのように変わっていくのか、その行方についての講演で、

- ・バブル後、銀行の実態
- ・ビッグバンで外国銀行からの熾烈な集客競争の実態
- ・日本でも同様な競争が生まれ利用者大いに有利に！
- ・これからの安全有利な預金の仕方

等々について、資料とオーバーヘッドで、先生の実に理解しやすい講話に一同大満足。本当に有意義な講演会であった。

総会は、岡田理事の司会で、まず栗田副会長の開会の挨拶に始まり、物故者に黙禱、全員で校歌を斉唱した後、三木会長が挨拶。会長に就任して2期4年目を迎えたが、引き続き「全卒業生を対象とした同窓会活動」を展開していくことを強調。

しかし、全卒業生を対象とする行事は通信費だけでも莫大で、常に赤字のため、その都度、執行部の理事役員で補填しているのが実状で、長続きのしない対応であり、同窓生からの協力金は微増で、依然厳しい運営を続けているので、同窓の皆様方にはより一層の支援協力をお願いしたい。また、今年からは、校長先生と各先生方をお願いして、教え子との「師弟の強い絆」を通じて、母校愛を醸成願ひ、教え子たちに同窓会活動に一人でも多く参加してくれる環境作りを是非お願いしたい。と、切々と訴えた。

続いて、林校長先生がご挨拶され、学校の近況、特に進学、就職状況等報告があり、そのほか、同窓会と一層の協力体制を保っていくことを強調された。

ついで、栗田副会長から会務報告として4月19日に開催された第20回代議員会で議題審議された承認事項の資料を配布の上、その概要を報告、再承認を得た。

総会は最後に、福島副会長の挨拶で閉会の運びとなる。

この後引き続き、懇親パーティーが開催され、西岡学園理事の祝辞と乾杯の音頭で開宴。足立理事の巧みな司会進行により盛り上がった雰囲気の中で、お互いの近況を語り合い、あちこちで懇親を囲み、また、同窓生同士で写真を撮りあっていたのが印象的だった。なんといってもクライマックスは、理事役員が持ち寄った景品をとりあうビンゴゲームで最高潮に達した。今回は予算不足をカバーするため、ビンゴカードを1枚千円で買って頂き、計110枚11万円を経費補填することができた。景品がいささか少なかったのではないかとの反省もあったが、楽しい一刻であった。最後にお互いの再会を誓い、午後9時に散会した。





## 同窓会の楽しい行事!!

### 第2回 北陽同窓会ゴルフコンペ

#### 大盛況のうちに来年開催を約して!

8月26日(火)「第2回北陽同窓会ゴルフコンペ」がライオンズクラブ(兵庫県)において開催された。

当日は天候にも恵まれ、また早朝にもかかわらず開場前に多数の方が参集されるという状況であった。

参加者は同窓会員および知人等をはじめ、学園側から福武副理事長と西岡理事が、学校側からも金澤教頭先生や福武事務長ほか3名の先生方、高知から硬式野球部の松岡前監督が参加され、昨年を上回る総勢93名の大コンペとなった。

競技はレッド・ホワイト・ブルーの3コースを使用し、各コース8組の同時スタートで始まった。ゲストとして参加者のなかには、歌手の伊勢功一氏、元プロ野球選手の樋口正藏氏(南海)、室山皓之助、藤井栄治(阪神)両氏の姿も見られた。

競技終了後のパーティーでは、卒業以来の再会や、日頃交流のなかった先輩・後輩達の会話が進むなか成績が発表され、同窓会の部として内田二三男氏(S23年卒)が優勝された。内田氏には「96年度の日本ミッドシニアゴルフ選手権」のチャンピオン(会報に既報)を讃えて三木会長から、友人の成瀬國晴氏が描かれた奥様との自画像(マンガ風)を贈られ、二重の喜びに感激されていた。

今回も同窓会運営資金の助成活動として、チャリティホールを設

け参加者から温かいご支援を頂き、前回は上回る86,921円の寄付を集めることができました。

最後にゴルフコンペを開催するに当たって、賞品の提供や寄付にご協力頂いた方々、プレーフィを特別価格で提供して頂いた三宅支配人をはじめ、裏方として早朝より終日お世話頂いた皆様にご心より感謝とお礼を申し上げます。

事業運営委員 足立 宗 央(昭和42年卒)



### 第2回北陽同窓会バスツアー開催する

11月22日午前9時、参加者40名は観光バスに乗り、大阪ホテル阪神を後にした。

第一の目的地、金閣寺に到着したのは午前10時30分、生憎の小雨であったが樹々の茂りを見ながらゆったりとした参道を進むと、パッと目の前が開け広々とした鏡湖池の前方に金色の楼閣が見える。美しい宝形の屋根を上げたこの三層の金閣は北山の緑の中にさん然とその姿を池に映し、ひとときわ鮮やかで文芸や自然に親しんだ足利義満の優雅な生活を偲ぶことができる。

バスは再び紅葉と四季折々の風情に溢れる北山杉の秘園しようざんへ。一般には味わえない北庭は、樹齢450年という古木を混えた北山杉の林の中を廻遊の道が通っている。広大で変化に富んだしようざん庭園は自然と人工とがみごとな調和を見せて溶けあい、まこと洛北の秘園と言ってもよいだろう。

一行は宴会後、もみじの名で親しまれている永観堂でバスを降りる。琵琶湖疏水に沿う静かな散歩道、西田幾多郎や三高生が思索にふけりながら歩いたことから、その名を哲学の道とつけられた。その道端には民家が軒を連ねるが意外な程の静けさ。夕暮れともなれ

ば近くの真如堂や法然院の鐘の音が聞こえてくる。

一行は銀閣寺を後に6時頃京都を出発し無事大阪に帰り解散する。

副会長 福 島 嘉 雄(昭和26年卒)





## 楽しい同窓の集い

### トヨウ 十陽会の活動状況

牧野 雅 男(昭和13年卒)

昭和13年3月、旧制商業第一本科を卒業した10回生が、名称を十陽会と名付け、現在も年2回春秋に同期生が相寄って旧交を温めています。

卒業時127名いたメンバーも大東亜戦争で戦死したり、病気で死亡した者もあり、平成9年8月末現在、連絡の取れる者は35名と少なくなりました。

年令も全員が77歳の喜寿を迎えており、老化現象が一段と加速し、病気療養中の者も数名おり寂しいことです。

しかし、逢者であれば年1回は集まろうと、同期生に呼びかけており、平成7年以降の十陽会は次のとおりです。

- 1 平成7年10月21日～22日 一泊二日  
しあわせ村(神戸) 13名
- 2 平成8年5月19日～20日 一泊二日  
フラワーパーク(神戸) 12名
- 3 平成8年10月27日～28日 一泊二日  
たんぼぼの家(神戸) 10名
- 4 平成9年5月11日～12日 一泊二日  
シーバル須磨(須磨) 9名

以上のように出席者は有志常連となりましたが、元気な限り十陽会を継続していきたいと思っております。



シーバル須磨にて

出席者：川本・柿本・田中・西川・森田(幸)  
松尾・渡辺・牧野

### 昭和35年卒業八田学級同窓会

竜田 洋 記(昭和35年卒)

平成9年7月12日(土)、昭和35年卒業E組八田学級の同窓会を滋賀県大津プリンスホテルにおいて開催した。

同窓生の温かい協力や日頃のネットワークのお陰で、恩師八田先生のお人柄を慕う総勢30名の参加者が集まり、大変賑やかに聞くことができた。

卒業後37年経過し、久しぶりに会う同級生の顔と名前が一致せず戸惑ったが、名札で確認して「やあ、君か」で始まり、北陽時代の思い出話からお互いの家族状況など、近況交換に花が咲き、旧交を温め合うことができ大変良かった。

特に八田先生は83歳のご高齢になられているが、弁舌もお体も達者で矍鑠とされており、参加者全員が感銘を受けた。更に先生の長寿を祈るのは私だけではないだろう。

最後に西岡君より同窓会の説明があり、校歌を全員で合唱し、次の再会を約束してお開きとなる。



5列目：西岡・喜多・川崎

4列目：仲宗根・溝口・吉岡・谷田・鎌田・岡田

3列目：大山・山本・平井・柳原・山口・山田・中上・大石

2列目：高橋・桂・並田・田中・福島・古春・松木

1列目：平岡・竜田・八田先生・北上・間屋・有年



# 母校・クラブニュース

## 平成9年度全国大会出場クラブ

### 軟式野球クラブ

#### 33年ぶり2度目の全国大会出場

監督・山内 直行 先生

初出場も同じで、何から手を付けてよいかわからなかったが、特別なことはせず今までどりの野球をやらせようと思いました。しかし、初戦で負けてしまいました。

10月の国体では大阪代表として出場、3位になり、彼らにはよい思い出ができた事と思います。新チームも秋季大会で優勝、近畿大会でも2年連続優勝を成しとげました。

今後ご支援の程、宜しくお願い致します。

### 水泳クラブ

#### 17年連続出場

監督・石坂 喜一 先生

昭和56年に初出場を皮切りに、ライバル校は北陽の水泳に次第に注目しました。常々、部員たちには北陽の名に誇りを持ち、堂々と戦ってくるよう指導してきた。平成5年6月には公認室内温水プールも出来、こうした恵まれた施設の中での練習で、部員たちも一層燃え、今年も全国大会に生徒たちを送り込むことができた。

### 陸上競技クラブ

#### どん底から這上がった大ジャンプ

監督・米川 修二 先生

6年ぶりに、米川和宏君が走高跳びで(I・H)に出場した。彼は高校入学時から目標を全国大会と定め、日夜練習に励んできた。2年時のシーズンに入り腰を痛め、また選手にとっての致命傷ともいえる膝の損傷により思うような練習もこなせず、非常にくやしい時期でした。シーズンオフに治療に専念させ、3年になり練習にとことん追い込み、それに耐える精神力ができてきた。その結果2mという素晴らしい跳躍をし、大阪・近畿大会を制覇し、全国大会へ駒を進めることができた。

11月9日に全国高校駅伝大阪予選会において第2位でした。残念ながら都大路での全国駅伝のキップを手に入れることはできなかった。

最後に、ご支援頂きました皆様に対して深く感謝申し上げます。

### サッカークラブ

#### 練習に泣き試合で笑を合言葉に

監督・野々村 征武 先生

今年のチームは、府下における公式戦を20試合以上経験した選手が半数を占め、トレーニングだけでは養えないものを学んだ結果、選手たちがよく頑張って全国大会に出場することができました。残念ながら負けましたが、来年は一層頑張りますので宜しくお願い致します。

サッカー部の活動に対してご支援頂きました教職員・OB諸氏・ご父母の皆様には紙面をお借りしまして深く感謝申し上げます。

### ハンドボール部

#### インターハイ初出場に際して

監督・鈴木 和宏 先生

平成9年6月、我がハンドボール部は初代監督松尾先生(現・福岡県立八女工業高校校長)、2代監督桑田先生(現・部長)、そして、この私が監督を任ざれてから24年、創部以来30有余年にして、激戦区大阪を制し、初めてインターハイに出場することが出来ました。この間、幾多のOB達が悔し涙を呑み卒業していましたが、この出場ですべてが吹き飛んだような気分でした。

さらに1週間後には、校舎横のバックネットに北陽高校同窓会から贈られた「祝・全国大会出場北陽高等学校ハンドボール部」と書かれた横断幕が張られ、より一層感激が増しました。そしてインターハイに先立ち行われた近畿大会でも2回目の優勝を果たすことができた。本番に向け良い弾みが出来ました。

また、本大会前の調整合宿には祝賀会と激励を兼ね、60数名のOBが学校の体育館に駆けつけ、焼肉パーティーを開いてくれました。その日は台風の真っ直中であり、風に揺れる横断幕がバックネットにはためき、OB一同感無量の様子でした。乾杯後、OB会長の田井氏が、夢を果たしてくれた後輩達にしみじみと感謝の気持ちを伝えてくれ、現役の生徒達も歴史と伝統の重みを充分感じとったようでした。インターハイは2回戦で敗退しましたが、10月に行われた地元なみはや国体少年の部におきましては、本校の中心選手である内山、阪の両選手を擁する大阪高校選抜が優勝。同じく少年少女の部におきまして、昭和57年度本校卒業の楠本繁生君(大阪体育大学・京都教員)率いる洛北高校チームが優勝を果たしてくれました。我がチームもこれに続き悲願の全国制覇を目指し、より一層精進してまいる所存です。これからも御支援、御声援の程よろしくお願い致します。









(工事製作部門)

総合電気工事・設計・施工  
自動制御盤・製作

(代理店・販売部門)

 ヤンマーディーゼル 基幹特約店  
 愛知電機 アイチトランス特約店

心と技術で明日を築く

# 栄興電機工業株式会社

代表取締役社長 三木 憲三 (昭和23年卒)  
北陽高校同窓会会長本社/〒661 尼崎市瓦宮1丁目9-15 電話(06)491-5301代 FAX(06)493-1051  
支店・工場/〒566 摂津市一津屋3丁目3-14 電話(06)349-2831代 FAX(06)349-0765 営業所/西宮・宝塚

# 株式会社 栄伸化学

代表取締役 元原 明弘 (昭和21年卒)  
同窓会理事本社 〒547 大阪市平野区加美北9-2-5  
TEL(06)794-0975 FAX(06)736-2488

旅のことならなんでも

# 北港観光バス北案内所 北港 ツーリスト

代表者 福島 嘉雄 (昭和26年卒)(北陽高校同窓会副会長)

〒533 大阪市東淀川区菅原6丁目11-3 TEL(06)329-1517

# 大森モータープール

同窓会理事 大森 良通 (昭和26年卒)

〒533 大阪市東淀川区淡路4-13-16  
TEL(06)322-0001・0008

マンション・ビル管理および清掃

# 株式会社 ビルメンエサカ

代表取締役 阪原 壽美子  
専務取締役 阪原 弘 (昭和27年卒)

〒564 大阪府吹田市南金田2丁目26番26-405 TEL(06)384-8492 FAX(06)338-3877

薬・関連商品

# ミヤナガドラッグストア

宮永康之 (昭和30年卒・定時制)

大阪市東淀川区菅原6丁目23番19号(淡路駅 徒歩5分)  
TEL(06)327-2666 FAX(06)327-2666

塗装工事請負※看板製作一式 見積無料

大阪府知事許可(般-55)第56974号 近畿郵政局・吹田市指定業者

## 株式会社 寺田美研

代表 寺田賢作 (昭和42年卒)  
同窓会理事

〒564 吹田市高浜町4-7 TEL(06)381-2401 FAX(06)319-3843

心齋橋

日本料理 四季

い・ち・り・ん

〒542 大阪府中央区心齋橋筋1-4-12

■ 年中無休 ■ 予約電話/06(243)5115

代表 中山善允 (昭和59年卒)



 HANKYU

阪急東宝グループ

修学旅行・校外学習(JR各私鉄団体券)、貸切バス  
海外研修旅行(留学、ホームステイ、語学研修)

(特にセキュリティ・ネットワークを構築し安全危機管理に力を入れています)

教育旅行のコンサルタント

TEL 06(455)3600

50

おかげさまで50周年



阪急交通社 教育旅行センター

FAX 06(455)3617

〒953 大阪府福島区福島7丁目15番26号 大阪YMビル4階

北陽高等学校指定

教科書・参考書等

# 藤川隆文堂

東淡路4-33-6 (淡路駅前) ☎ 322-5544